

教育目標 ぶるさとを愛し、夢に向かって頑張る子どもの育成（えがお・げんき・いのち輝く東っ子）

東小だより

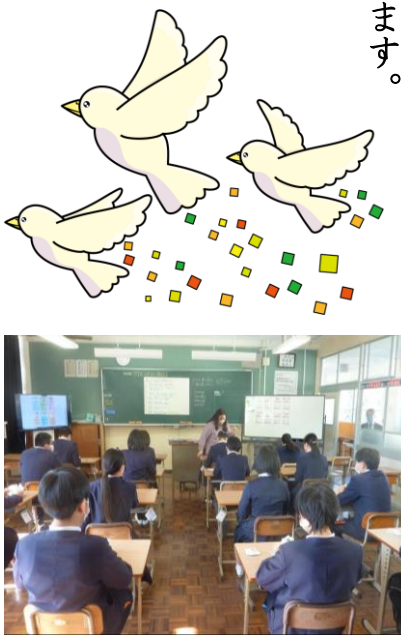
如月号



文責 校長 田崎正明

卒業・修了に向かつて

梅の花が美しく咲き誇っています。二月も終わりに近づきました。本年度もひと月を残すのみとなります。時の流れは早いものです。学校では、卒業の足音も聞こえ始めました。これから一か月間、一丸となって「卒業・修了」に向かいます。六年生が胸をはり東っ子としての誇りをもって卒業できるように、他の学年も自分の成長を実感できるようにと、より一層力を込めて教育活動を進めていきます。子供たちと手を携え、必要なこと大切なこと、善いこと、可能性があることに知恵を出し合って取り組んでいきたいと考えます。皆様方のご理解とご協力をお願い致します。なお、卒業式は三月二十四日（金）に挙式することを申し添えます。先日は、中学入学を控えた六年生が東中に体験入学に行ってきました。校長先生のお話をスタートに、情報モラル講話、英語の授業を体験した東っ子たちでした。最後は中学校生活について東中の先輩からお話を聞きました。活動を通して、緊張の中にも、四月からの新生活への希望が膨らんだ時間となったようです。計画いただいた東中中学校に深く感謝いたします。



英語の授業を受ける6年生

薬物乱用防止教室

牛深警察署のご協力で、六年生が薬物乱用防止について学びました。喫煙の害から始まり、薬物使用の誘いの断ち方まで、多くの事を学んだ東っ子でした。正しい判断をするためには、まず正しい知識を得ることが大切だと再認識した時間でもありました。子供たちを取り巻く社会は誘惑、欺瞞といった負の側面その負に打ち勝ち、善き自分を保つ力を子供たちに一人一人身に付けたいという願いをもった日々の教育指導を行っています。



お絵描きを教える一年生



教室で歓迎のセレモニー

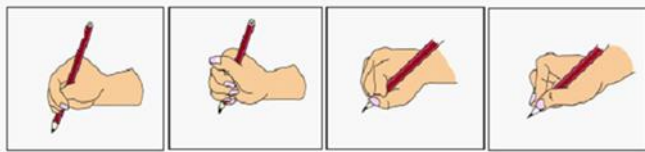
ようこそ東小へ

四月に入学する新一年生の子供たちが東小の学校生活を体験しました。来年度は十一人の子供たちが東っ子の仲間入りの予定です。元気な返事と自己紹介まできちんとできた子供たちでした。学校探検では一年生が手を繋いで校内探検に出かけました。お世話してくれた一年生の姿がとても遅しく、大きく感じました。東っ子全員で入学を待ち望んでいます。

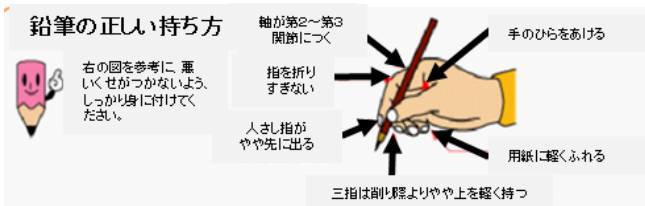
くまもと家庭教育十か条 第九条（地域全体での子育て）この子もあの子も地域で子育て みんなの宝

教えるときに（指導のポイント）

- ①方法（ポイント）等、具体を示す（すぐ出来るために）
- ②関係性を示す（視点を与え、理解を促すために）
- ③成果を示す（実践意欲を高めるために）



鉛筆を握りしめる① 鉛筆を握りしめる② 親指が飛び出す 人さし指がどんがる



鉛筆の正しい持ち方 軸が第2～第3関節につく 手のひらをあげる 指を折りすぎない 人さし指がやや先に出る 用紙に軽くふれる 三指は少し離れよりやや上を軽く持つ

なぜ、鉛筆を正しく持って文字を書かなければならないのか

書く時の姿勢や鉛筆の正しい持ち方を行うことは、読みやすく、整った文字を効率よく書くために必要なことです。

○正しい姿勢とは

正しい姿勢のためには、背筋を伸ばした状態で体を安定させたり、書く位置と目の距離を適度にとったり、鉛筆を持ったときに筆先が見えるようにすることが重要です。

○正しい持ち方とは

正しい持ち方にするためには、人差し指と親指と中指の位置、手首の状態や鉛筆の軸の角度などを適切にすることが重要です。

※「姿勢」と「持ち方」は関係しています。持ち方が崩れると、姿勢が崩れます。書く姿勢だけに気をつけるのではなく、鉛筆の持ち方を正しく、正しい姿勢で書くように注意することが重要です。

あ と が き

テレビ番組でのインタビュー場面でした。内容は『『鳶（とんび）が鷹（たか）を生む』という諺についてどう思うか』という問いを現役の東大生に聞くという内容でした。その時は、ながら視聴だったのですが、その東大生がインタビューに応じて返答している態度、そして、その内容に感嘆したことを覚えています。下記は、返答内容を文章に起こしたものです。東大生の考え方、その結論には両親への感謝と尊敬の念が込められていることが感じ取れました。子を産み育てるということは尊く、親だけが出来る選択と大きな責任が伴うのだと感じた時間でもありました。

（東大生の返答）

突然変異的なことではなく、鳶が生んだものは鳶なんだけど、鳶の育て方が上手かったから、鷹っぽくなったというのが正しいと思う。今の私があるのも、親の育て方のおかげだ。たぶん、鳶側（親）が、その子を鷹にするか、鳶にするかを決めていると思う。

天草未来大橋ウォーキング体験

二月二五日に開通する「天草未来大橋」を歩いて渡る体験活動に三年生が参加しました。天草未来大橋は、三代目となる現在の天草瀬戸大橋の開通以来、約四八年ぶりに天草上島、下島をつなぐ新たな橋として完成します。小雨の中でしたが、びかびかの新橋を歩き、一番高いところまで進みました。全長一キロメートル、熊本県が管理する橋の中では県内一の長さになるそうです。ちなみに一番は牛深ハイヤ大橋だそうです。発見、感動、喜びいっぱいの見学旅行になりました。

橋の天辺で記念撮影



3月の予定の主な予定（状況によっては変更の場合があります）

- | | | |
|--------------|-------------|---------------|
| 1日（水）集団下校 | 14日（火）委員会活動 | 23日（木）修了式 |
| 3日（金）お別れ遠足 | 17日（金）卒業式予行 | 24日（金）卒業証書授与式 |
| 5日（日）東中学校卒業式 | 21日（火）春分の日 | 28日（火）退任式 |

